

# デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生拠点整備タイプ) 事業について

---

- ▶ 対象事業：アグリパル塩原整備  
(道の駅「湯の香 しおばら」地域資源総合管理施設整備事業)

# 「アグリパル塩原整備」 事業概要

事業名	道の駅「湯の香 しおばら」地域資源総合管理施設整備事業		
事業期間	令和元年度	R1事業費	229,504千円
戦略への位置づけ	1. 「雇用」 6. 「交流」		
事業内容	<p>■対象施設：道の駅 湯の香しおばら 地域資源総合管理施設「アグリパル塩原」</p> <p>塩原温泉郷玄関口の立地を活かし、地元農産品の付加価値を高める加工・販売等の機能強化等を通じて市外・県外からの集客力の向上を図り、農家の所得向上や施設の自立運営につなげるため、地域資源総合管理施設「アグリパル塩原」を改修</p>		

▶アグリパル塩原外観



# 重要業績評価指標（KPI）の設定・評価

指標		基準値(H30)	R1	R2	R3	R4	R5
道の駅の売上額 [千円]	目標	323,513	323,513	340,000	360,000	380,000	400,000
	実績		227,802	323,421	358,237	457,138	
開発した製品の売上額 [千円]	目標	0	0	1,000	2,000	3,500	5,000
	実績		0	13,705	21,343	29,555	
道の駅内加工施設雇用者数 [人]	目標	0	0	2	3	4	5
	実績		2	5	6	6	

KPI達成状況に対する所管課のコメント	<p>【道の駅の売上額】 新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより目標を達成できた。また、既存の売上データを分析し、売れる商品の製造量を増やして収益確保に取り組むなど昨年度より改善があった。</p> <p>【開発した製品の売上額】 主にカフェで販売しているスイーツやジェラートの商品開発に力を入れ、売上げが好調。</p> <p>【道の駅内加工施設雇用者数】 開発した製品の売上げが好調で、予定より早い段階から人員を多く確保したため目標値を達成している。</p>
KPI達成に向けた指定管理者の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 花火大会（8月・参加者300名）</li> <li>• 稲刈り体験（10月・参加者15名）</li> <li>• 創立記念もちまき（11月・参加者150名）、収穫祭（11月・参加者300名）</li> <li>• 暮れの市（12月・参加者100名）</li> <li>• 旧正月まつり（2月・参加者200名）</li> <li>• お歳暮ギフトセットの販売（お米セット、リンゴ、キウイ、ジェラートセット、など）</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今後は新型コロナウイルスの流行が落ち着いたことから国内外の旅行者が増える見込みを踏まえ、更なる集客や売上げ増加につなげる営業方針を検討する必要がある。</li> <li>• 事業実施主体が法人化した際に代表になった者が経営の中核を担って運営方針を打ち出しているが、法人代表者の後継がない。</li> <li>• 若者や子育て世代に魅力的な給料体系が打ち出せず、雇用している社員等の年齢層が高い。長期にわたって雇用・育成できるよう、若者が就労したくなる環境を整えることが望ましいが、実現できていない。</li> </ul>